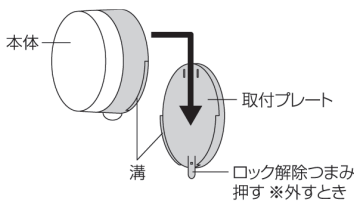


使用方法

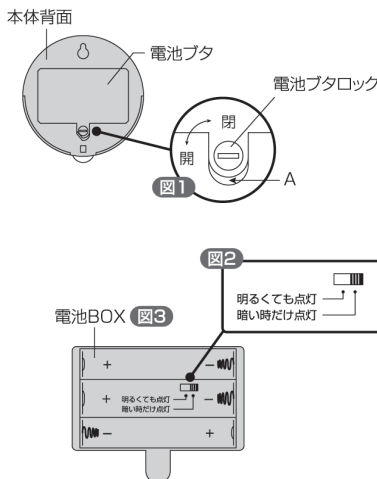
■取付プレートの着脱

本体と取付プレートの溝の向きを合わせ、カチッと音がするまでしっかりと差し込み取り付けます。取り外すときは「ロック解除つまみ」を押しながら本体を引き上げ、取り付けプレートから外します。



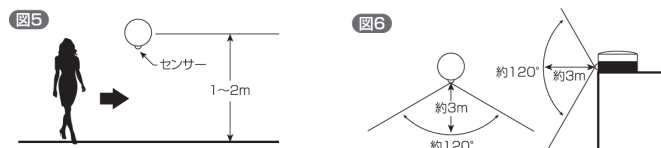
■電池交換と点灯モード切替

1. 新品の単3形アルカリ電池を3本ご用意ください。
2. 本体背面の電池ボタンロックをコイン又は爪の先で90°回して「開」にします。(図1)
3. 指先でA部を引っ掛けて引き上げ、電池ボタンを開きます。(図1)
4. 電池BOXの奥にある「明るくても点灯」⇔「暗い時だけ点灯」スイッチで、お好みの点灯条件を選びます。(図2)
5. 電池を正しく入れます。板ばね側が+ (プラス)、コイルバネ側が- (マイナス)です。(図3)
6. 電池ボタンを閉めます。ロックを「閉」にします。(図4)
7. 「明るくても点灯」を選んだ時は、ご自身の体温がセンサーが感知してすぐに光ります。(注)
8. 「暗い時だけ点灯」を選んだ時は、周囲が10ルクス以下の暗さでセンサーが人に反応した時だけ光ります。(注)
9. 一度感知すると約15秒間光ります。センサーの前に人が居ると連続して光ります。(注) 電池を入れた直後は、動作するまでに10秒程かかることがあります。



■人感センサー感知範囲について

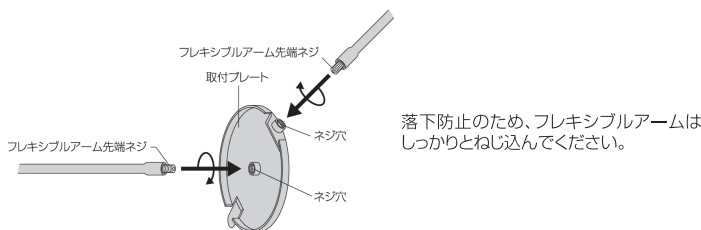
本製品の設置場所は高さ1m~2m程度の、人が横切る位置に取り付けてください。人が本製品に向かって近づく方向に感度が悪くなります。(図5) 人感センサーは壁面設置の場合は下側に、台上設置の場合は前面に来るように設置してください。(図6)



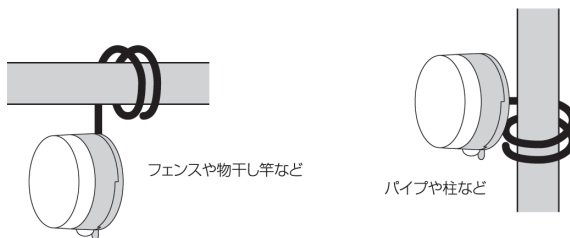
設置方法

■フレキシブルアームを取り付ける

フレキシブルアームは「取付プレート」の「ネジ穴」にねじ込み取り付けます。「ネジ穴」は2箇所ありますので、設置場所に合わせて取り付けてご使用ください。

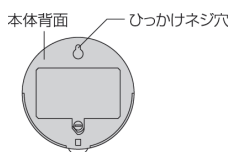


フレキシブルアームは自在に曲げることができるので、フェンスやパイプ、柱などに簡単に取り付けできます。



■壁面にネジで取り付ける場合

「取り付けプレート」および「フレキシブルアーム」は取り外して使用します。設置したい壁面に付属の「取付用ネジ」の頭を少し残した状態でねじ込み、本体背面の「ひっかけネジ穴」にひっかけます。
※サイディングやコンクリート面に取り付ける場合は、5mmの下穴を開け、付属の「取付用リブ」を打ち込み、付属の「取付ネジ」をねじ込みます。



使用上のご注意

1. 電池は3本とも同一メーカー、同パック品の新品電池をご使用ください。
2. 防沫構造になっていますので内部を開けないようご注意ください。
3. 取付時や取付後に床面に落下させますと危険ですし、破損する恐れがあります。テープや、取付ネジでの設置にあたり、本製品を落下させないようご注意ください。屋外設置の場合は、軒下に設置していただき、風雨にあおられて落下しないようしっかりと固定してください。
4. 電池残量が少なくなると人感センサーが正常に動作しなくなり、光り続ける場合があります。
5. 落下による故障は保証の対象となりません。
6. 「感知距離が短くなった」「光が暗くなった」などの場合は電池切れです。電池を交換してください。
7. 人感センサーやCDSセンサーの感度調整、点滅間隔の調整はできません。
8. 使用環境によってセンサーの誤作動や、感度が変化することがあります。
9. 屋外設置の場合は、太陽光や風により誤作動する場合があります。太陽光の当たる場所や自動車通過する場所での使用は避けてください。
10. 夏季の高温時には人を感知しにくいことがあります。この場合は故障ではありません。
11. 電池切れで点灯しなくなったらすぐに電池を交換してください。
12. しばらく使用しないときは、必ず電池を抜いて保管してください。液漏れにより機器を壊す、置き場所を汚すなどの恐れがあります。
13. 高温の場所や振動の激しい場所で使用しないでください。